新時代一今こそ臨床檢

# 令和6年度 日臨技中四国支部医学検査学会 (第57回)

真価を問

会期 2024年11月2日日~3日日 会場とりぎん文化会館

〒680-0017 鳥取市尚徳町101-5

学会長 先漢 浩功 鳥取県臨床検査技師会 副会長 博愛病院 臨床検査部

実行委員長 木 下 敬一郎 鳥取県臨床検査技師会 事務局長

主催:一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会中四国支部 担当:一般社団法人 鳥取県臨床検査技師会

後援:(公財)とっとりコンベンションビューロー

学会ホームページ | https://www.jamt-cs2024.net/









学会 事務局 鳥取県臨床検査技師会

〒683-0843 米子市三旗町7-11番地 E-mail:2024tottorityushi@gmail.com 運営 事務局

アクティブ・プロ

〒683-0851 鳥取県米子市夜見町1895-3 TEL:0859-48-0700 FAX:0859-48-0600 E-mail:jamt-cs2024@act-p.net

### 学会長挨拶



令和6年度日臨技中四国支部医学検査学会(第57回) 学会長 **先灘 浩功** (鳥取県臨床検査技師会 副会長/博愛病院 臨床検査部)

この度、令和6年度日臨技中四国支部医学検査学会(第57回)を、令和6年11月2日(土)~3日(日)、 とりぎん文化会館(鳥取市)にて(一社)鳥取県臨床検査技師会が担当させていただくこととなりました。 担当県を代表いたしまして皆様に一言ご挨拶を申し上げます。

本学会のテーマは『新時代 ー今こそ臨床検査の真価を問うー』といたしました。我々臨床検査技師を取り巻く医療環境は日々刻々と変化しています。平成30年の医療法改正により検査業務の品質管理や精度保証が求められ業務が一変しました。その後、検体採取やコロナワクチン接種者など臨床検査技師の活躍の場が広がり、その医療ニーズに対応してきました。そして昨今、タスク・シフト/シェア、アフターコロナ、AI、地域医療構想など複雑多様化した医療フェーズの『新時代』を迎えています。この課題に直面し、臨床検査技師は何をすればいいのか、どのように対応すべきか、我々の真価が問われているといっても過言ではありません。本学会では『新時代』について皆様と語り、そして学びながら臨床検査技師の価値、真価を見出していく学会を目指したいと考えています。

また当技師会では本学会を『新時代の学会』として位置づけ、学術集会の在り方を根本から見つめ直し、新しいカタチを提案していきたいと考えています。学術の企画で『頭』を、文化の企画で『心』を、食の企画で『お腹』を満たす学会として様々な企画を準備しておりますので、楽しみにご来県いただきたいと思います。また学会広報には、若手技師を起用しフレッシュな感性による情報発信(Instagram、X)を行っています。学会情報はもちろんのこと、鳥取にお越しになる方々へ観光やグルメなど地元目線での情報を随時発信していきますので是非フォローをお願いいたします。

今回、鳥取市での学会開催は18年ぶりとなります。鳥取市は食・観光・文化など多くの名産や見どころにあふれた中核市です。『食のみやこ鳥取』として20世紀梨や松葉ガニ、『自然のみやこ鳥取』として鳥取砂丘、日本一の夜空(CATCH THE STAR 星取県)、『芸術・文化のみやこ鳥取』として砂の美術館、鳥取城跡、県立博物館など、お越しいただく方々には是非とも鳥取を余すところなく体感していただきたいと思います。

最後になりましたが、学会開催にあたり、各県技師会役員・会員の皆様方ならびに関係者の方々に多くの ご協力とご支援を賜りましたことを心より厚くお礼申し上げます。鳥取県臨床検査技師会会員一同、ご来場 いただく皆様方をおもてなしの心でお迎えいたしますので多くの方々のお越しを心よりお待ちいたしており ます。

それでは令和6年11月にお会いしましょう。『きなんせ鳥取!!(鳥取に来てください)』

### 開催概要

### 会 期

2024年11月2日(土)~3日(日)

### 会 場

とりぎん文化会館 〒680-0017 鳥取市尚徳町101-5 TEL 0857-21-8700 (代表) FAX 0857-21-8705 http://site.torikenmin.jp/kenbun/

### テーマ

新時代 一今こそ臨床検査の真価を問う一

### 一般演題登録期間

2024年4月16日(火)~5月31日(金)正午まで

### 事前参加登録期間

2024年6月13日(木)~9月13日(金)まで

### 宿泊申込について

本会での用意はありません。各自で宿泊予約をお願いします。

※ 本会は3連休中に開催しますので、早めの宿泊予約をおすすめします。

### 学会参加費

【会 員】5,000円 【非会員】15,000円 【学 生】無料

### 情報交換会

実施予定です

### 特別企画

### 特別講演 1

地方の救急医療のための組織づくりとは? 上田 敬博

鳥取大学医学部附属病院高度救命救急センター 教授



### 特別講演 2

砂が持つ無限の可能性への挑戦 茶圓 勝彦

砂の美術館 総合プロデューサー

コミットイングループ 代表



### 教育講演

なりたい自分になる生き方 〜逆境こそ自分の才能を広げるチャンス〜 高村 好実



### シンポジウム

### 部門企画

### 臨床微生物部門

### 【検査の多様化が進む中で 一新時代の微生物検査―】

近年の微生物検査は、感染症対策の中心的な役割を担う部門として、業務内容が多様化・多面化してきている。そのため、微生物検査に対するニーズも刻々と変化している。また本領域は、技術スキルやノウハウなどの経験が活かされる検査でもあることから、若い世代への技能伝承が重要な課題となっている。本シンポジウムでは経験豊かな検査技師の視点から、微生物検査の目指す方向性や後進の育成についてご講演いただく予定としている。また臨床の視点からは、微生物検査(技師)に望むことについてご講演いただき、『新時代の微生物検査』を参加者とともに考える場としたい。

### 臨床一般部門

### 【他部門との連携を考える ―より品質の高い検査を実施するためには―】

一般検査は生体情報を知る上で必要な検査であるが、結果判断に苦慮する場面にしばしば遭遇する。本シンポジウムでは、一般検査において結果判断に苦慮する場合、どのように解釈すれば良いかを様々な検査の視点からご講演いただき、日常業務に活かせるよう参加者のレベルアップを図りたい。

### 臨床血液部門

### 【貧血について考える 一貧血の鑑別と病態について一】

貧血は臨床的に遭遇する機会が最も多い病態の一つである。主な成因は「赤血球の産生減少」、「赤血球消失量の増大」、またはその両者による場合があり、これらは赤血球分化過程のあらゆる段階で起こり得る。本シンポシウムでは、日常検査における貧血の鑑別をテーマとして、小球性貧血、正球性貧血、大球性貧血の代表的な症例について議論し、成因・病態から鑑別方法まで幅広く知識を得ることを目指したい。

### 病理細胞部門

### 【学び直す染色の精度管理 ―より質の高い標本作製と維持のために―】

特殊染色や免疫染色は、HE 染色では識別できなかった組織形態を明瞭にすることができる。そのため、診断や治療薬の選択に不可欠であり、高品質な染色技術の実施と維持・継続が求められている。本シンポジウムでは、この特殊染色や免疫染色の分野で実績を積み重ねている講師の先生に、精度管理の実践についてご講演いただき、標本品質の向上と維持管理について学び直すことを目的とする。さらに、どのような標本が病理医にとって観察しやすいのか、病理医の視点からもご講演いただき、日頃の業務に生かすことを目指したい。

### 生物化学分析部門

### 【精度保証について語ろう! ―あなたの想い、正しく届いていますか?―】

検査データに影響を与える要因への対応は、信頼できる検査結果を報告する上で重要である。近年、検体 採取やタスク・シフト/シェアなどの検査室外での活動が増えており、検査室内だけでは出来なかった分 析前の要因への対応が可能になってきている。また、分析後においてはパニック値や異常値などの報告手 順の確立や、報告後の適切な対応について確認を行う事で、より信頼性の高いデータの提供につながって いる。本シンポジウムでは、分析前後で検査データに影響を与える要因を紹介する事で、各施設で行える 精度保証について話し合うきっかけにしていただきたい。

### 臨床生理部門

### 【生理検査の精度管理と教育体制】

生理機能検査に関する精度管理および教育体制については、各施設で様々である。ISO15189 や精度認定制度を取得した施設より、その方法、工夫、問題点、および新人教育体制についてご講演していただき、自施設の精度管理及び教育体制を見直すきっかけにしていただきたい。

### 輸血細胞治療部門

### 【輸血検査時の予期せぬ問題への対応

### 一落ち着いて対処するために身につけたい技術と知識―】

輸血検査をしているとしばしば予期せぬ反応に出くわし、検査に時間を要することがある。その際、速やかで的確な判断は、安全で迅速な輸血製剤の供給に寄与する。この判断力を身につけるには知識や経験が必要となるが、自施設の症例だけでは限界がある。本シンポジウムでは、自施設において起こった問題とそれをどのように解決したのかについて、講師の先生方から解説していただき、輸血業務における判断力、対応力のレベルアップを目指したい。

### 染色体・遺伝子部門

### 【基礎から学び直す遺伝子検査 ―新時代を迎え遺伝子検査の基礎を学び直す―】

がん遺伝子パネル検査や新型コロナウイルス感染症検査で身近になった遺伝子検査であるが、検査の基礎を理解することは非常に重要である。本シンポジウムでは遺伝子検査の各工程について、それぞれに焦点を当て、その基礎となる原理や検査法、検査の特徴、トラブルシューティングを学び、自施設の遺伝子検査の在り方について考える機会としていただきたい。

### 事前参加申込方法

#### 1. 事前参加登録について

日臨技会員専用サイトより学会・情報交換会・ランチョンセミナーの事前参加登録が可能です。

### 2. 事前参加登録期間

2024年6月13日(木)~9月13日(金)

### 3. 学会参加費

参加区分	事前参加費	当日参加費
日臨技会員	5,000円	5,000円
賛助会員 関連学会・団体会員	_	5,000円
非会員	_	15,000円
学生・大学院生 (学部学生のみ)	_	無料

#### 4. 事前参加登録方法

- 1)学会ホームページから「事前参加登録」ページ へお進みください。
- 2)「日臨技会員専用サイト」ボタンをクリックしてください。
- 3)登録画面上の項目に沿って必要事項を選択・記入し、登録してください。
- 4)登録されたメールアドレスへ自動メールが送信されますので、必ず内容をご確認ください。
- 5) 学会参加費の支払い手続きを行ってください。

#### 5. 当日参加受付

当日参加受付は、とりぎん文化会館 2F ギャラリー にて行います。

### 6. 情報交換会

実施予定です。

#### 7. ハンズオンセミナー

臨床生理部門の神経伝導検査(NCS)を予約制で予定しています。予約受付の詳細につきましては、学会ホームページ及び Instagram・X にてお知らせします。

#### 8. お問合せ先

令和 6 年度日臨技中四国支部医学検査学会 (第 57 回) 運営事務局

アクティブ・プロ

〒 683-0851 鳥取県米子市夜見町 1895-3

TEL: 0859-48-0700 FAX: 0859-48-0600

E-mail: jamt-cs2024@act-p.net

### -般演題申込方法

一般演題を登録される場合は以下の要領を熟読のう えお申込みください。

#### 1. 演題受付期間

2024年4月16日(火)~5月31日(金)正午まで

### 2. 一般演題申込資格

#### 【筆頭発表者】

- 1)日臨技会員: 賛助会員 日臨技会員または中四国支部 9 県いずれかの 賛助会員については、無料で発表できます。
- 2)医療業界に籍を有する有資格者の非会員 会員外扱いとなり 1 演題につき 5.000 円を申 し受けます。
- 3) 臨床検査技師の資格を有し学校に在籍する学生 会員外扱いとなり 1 演題につき 5,000 円を申 し受けます。

### 【共同発表者】

- ・共同発表者も原則として会員とし、7名以内と します。
- 一般演題申込時に共同発表者の会員番号が記入 されていない場合は非会員とみなし、1名に つき 5,000 円を申し受けます。
- ・非会員が複数の演題を共同発表した場合は一律 5.000 円とし、演題登録の早い筆頭発表者へ のご請求となります。

#### 3. 一般演題申込方法

- ・日臨技総合情報システム(JAMTIS)を利用し た Web からの申込みにて受付いたします。 抄録登録方法には、以下の2種類があります ので、いずれかの方法で登録してください。
- ■テキスト入力方法 従来からの Web 入力方法
- ■ファイルアップロード方式 ダウンロードしたテンプレートを用いて作 成した抄録をアップロードする方法
- ※画像や特殊文字を使用して入力する場合は、 【ファイルアップロード方式】を選択してく ださい。
- ・学会ホームページの「演題募集」ページ内にあ る 『一般演題登録:日本臨床衛生検査技師会会 員の方』をクリックしてください。 「演題登録・修正方法について」をご確認いた

だき、演題登録を行ってください。

- ※ E-mail アドレスは演題採否等、以後の連絡 に使用しますので、特に注意して登録してく ださい。
- ※ JAMTIS から登録できない場合は、運営事 務局にご連絡ください。

#### 4. 原稿受領等の通知について

- ・原稿受領等の通知は E-mail で行います。
- ・登録後1週間を経過しても受領通知が届かな い場合は、運営事務局にお問合わせください。

#### 5. お問い合わせ

令和6年度日臨技中四国支部医学検査学会 (第57回) 運営事務局 アクティブ・プロ

〒 683-0851 鳥取県米子市夜見町 1895-3

TFL: 0859-48-0700 FAX: 0859-48-0600

E-mail: iamt-cs2024@act-p.net

### 演題発表

## 1. 発表原稿 (プレゼンテーションデータ) の作成について

#### 1)データ持込による発表の場合

・フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐた め下記フォントを推奨いたします。

MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、 MSP 明 朝、Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman

・データは USB メモリーでお持ち込みください。 保存したデータが、他の PC でも読み込める ことを事前にご確認ください。また、発表デー タのファイル名は〈演題番号(半角英数字)+ 発表者氏名〉としてください。

例) A-1 鳥取太郎

#### 2)PC 本体持込みによる発表の場合

- ·Mac で作成したもの、動画·音声を含む場合は、 必ずご自身の PC 本体をお持ち込みください。
- ・会場で使用する PC ケーブルコネクタの形状は、HDMI です。(図参照)この出力端子を持つ PC をご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参してください。電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。



- ・再起動をすることがありますので、パスワード 入力は"不要"に設定してください。
- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前 に解除しておいてください。
- ・動画データ使用の場合は、Windows Media Player で再生可能であるものに限定いたします。
- ・PC をご持参された方は発表終了後、降壇時に 各会場の PC オペレーター席にて PC をお受 け取りください。

# 2. 発表原稿 (プレゼンテーションデータ) の受付に ついて

【受付日時】11月2日(土)8:30~17:00(予定) 11月3日(日)8:30~15:00(予定)

- ・セッション開始 30 分前までに、発表施設内の PC 受付にてデータの試写を行ってください。
- ・発表者自身が発表原稿受付のパソコンで動作確認を行ってください。
- データの修正はできませんのでご了承ください。
- ・データの受付媒体は、USBメモリーのみです。 ウイルスチェックを必ず済ませ、万が一に備え てバックアップデータを用意してください。
- ・USB メモリーには、発表原稿以外のデータは 入れないでください。
- ・発表データは学会終了後、事務局で責任を持っ て消去いたします。

#### 3. 演題発表について

- ・口演発表はすべて PC 発表(PowerPoint)の みといたします。
- ・発表データは、Microsoft の PowerPoint で 作成してください。
- ・PowerPoint の「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- ・各会場のプロジェクターは 1 台です。パソコンの操作は演者自身が行ってください。
- ・一般演題の発表時間は、発表6分、質疑3分の計9分です。
- ・発表時間は口演を開始したときからではなく 「座長による演題紹介が開始されたとき」とし ます。
- ・発表終了 1 分前に黄色ランプが点灯し、終了 時に赤色ランプが点灯します。円滑な進行のた め、時間厳守でお願いします。
- ・演題発表要領は変更される場合もあります。演題発表者は運営事務局からの案内および学会ホームページで確認してください。

### アクセス



#### JR 鳥取駅から

・徒歩:約20分・タクシー:約5分

・日交路線バス:約10分(鳥取砂丘線、北園団地線、十六本松線⇒県庁・日赤前下車)

### 鳥取砂丘コナン空港から

・タクシー:約20分

・空港連絡バス:約20分(鳥取駅行き⇒県庁・日赤前下車)

### 駐車場について

- ・とりぎん文化会館併設駐車場は、文化会館、図書館、公文書館の共同無料駐車場のため、駐車台数に 限りがあります。
- ・駐車場に出入りされる時には、前の車がゲートを通過して、バーが降りるのを確認してから進入して ください。急ぐとバーで車を傷つけることがありますので、十分にご注意ください。
- ・駐車場内における事故等について一切責任を負いません。

### お問い合わせ

令和 6 年度日臨技中四国支部医学検査学会 (第 57 回) 運営事務局 アクティブ・プロ

〒 683-0851 鳥取県米子市夜見町 1895-3

TEL: 0859-48-0700 FAX: 0859-48-0600 E-mail: jamt-cs2024@act-p.net